

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年12月18日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【H9タンクエリアにおける放射線防護装備の相違について】 H9タンクエリアのタンク解体に伴う既設ケーブル撤去作業において、協力企業作業員5名がタンクの外堰内を一般作業服(グリーンゾーン装備)で作業していたところ、安全推進協議会パトロールの巡視員より、カバーオール着用エリア(イエローゾーン)であることを指摘され、作業を中断。 確認の結果、タンク解体に伴い、タンクの外堰内がグリーンゾーンからイエローゾーンに変更されていたが、当該作業員は把握していなかったこと、および、作業場所へ正規ルートを通らずに入ったことにより、イエローゾーン表示を認識できなかったことが判明。 また、12月14日の他、11月18日にも同箇所グリーンゾーン装備で入域したことを確認。 今後、再発防止対策を検討。</p>	G II	12月14日
2	<p>【地下水バイパス揚水井(No. 4)制御盤の盤内温度制御用電子クーラーの不具合について】 当直員が地下水バイパス揚水井(No. 4)制御盤の「盤内温度異常」警報発生を確認。 盤内温度制御用電子クーラーの動作確認のため、電源の再投入を実施したが、動作しなかったことから電子クーラーの故障と推定。 制御盤内の温度は高くないため、地下水バイパスシステムの運転に影響なし。 今後、当該電子クーラーの交換を計画。</p>	G III	12月15日
3	<p>【地下水バイパス揚水井(No. 10)制御盤の盤内温度制御用電子クーラーの不具合について】 当直員が地下水バイパス揚水井(No. 10)制御盤の「盤内温度異常」警報発生を確認。 盤内温度制御用電子クーラーの動作確認のため、電源の再投入を実施したが、動作しなかったことから電子クーラーの故障と推定。 制御盤内の温度は高くないため、地下水バイパスシステムの運転に影響なし。 今後、当該電子クーラーの交換を計画。</p>	G III	12月15日
4	<p>【車両後進時における電柱への接触について】 協力企業作業員が入退域管理棟北側において車両を後進したところ、電柱に取り付けられている照明用ボックスに接触。 車両の左後方部の一部を損傷。 車両の接触による人身災害および油漏れや設備機器への損傷もなし。 原因は、電柱が車両左後方の死角に入っていたため、確認が出来なかったものと推定。 今後、再発防止対策を検討。</p>	G III	12月14日
5	<p>【発電所内における「予算管理箇所変更申請書」における移管先記載誤りについて】 当社社員が工事着手に向けて承認書を作成していたところ、該当する予算管理箇所が予算管理システムに表示されないことを確認。 原因を調査した結果、発電所内組織改編に伴い、予算管理システムの予算管理箇所を変更するための「予算管理箇所変更申請書」を提出したものの、移管先が誤って記入されていたため、予算管理システムにも誤った予算管理箇所が登録されていたことが判明。 「予算管理箇所変更申請書」を訂正し、予算管理システムの再変更を実施。 今後、再発防止策を検討。</p>	G III	12月16日
6	<p>【5号機中央操作室換気空調系冷凍機(A)の起動不良について】 当直員が5号機中央操作室換気空調系冷凍機(A)が設定温度で自動起動しないことを確認。 また、当該冷凍機(A)の設定温度を下げて自動起動しないことを確認。 中央操作室の冷房(温度管理)は、新設冷凍機が常時運転しており、影響なし。 今後、原因を調査後、対応を検討。</p>	G III	12月16日